負担軽減対策について、事業費 まで延長して実施する物価高騰

> 減額し、総額を8百8億6千7 それぞれ2億9千百38万3千円

百89万6千円とします。

を増額します。

図

書 館

条 例 の 日です。

るものです。

施行期日は、

令和5年4月1

金を46万円から50万円に増額す

改正の内容は、出産育児一時

とに伴い改正するものです。 和5年2月1日に公布されたこ

令和4年度一般会計

その他の

主な議案

歳入歳出の過不足の調整等を行

令和5年度当初予算を見据

補正予算(第8号)

を計上するとともに、新型コロ するため、引き続き令和5年度 臨時交付金を余すことなく活用 交付金による支援に必要な経費 ナウイルス感染症対応地方創生 で創設された出産・子育て応援 本補正予算は、国の補正予算

担行為の追加を行います。

補正予算の規模は、歳入歳出

の維持管理、運営に係る債務負

財危

このほか、学校給食センター

するほか、年度の終盤に当たり ナ避難民世帯への見舞金を計上 また、市に転入したウクライ

出金などを補正します。

の増減に伴い国庫支出金、

び普通交付税を増額し、事業費

財源構成は、税連動交付金及

日です。 の必要事項は規則で定めます。 施行期日は、 令和5年5月24

国民健康保険条例の

部を改正する条例

保護に関する条例制定 小平市議会の個人情報の

等の一部を改正する政令が、令

本条例は、健康保険法施行令

保護を図るものです。 続き議会の保有する個人情報の 地方公共団体の議会が原則とし に関する法律により、個人情報 成を図るための関係法律の整備 め、新たに条例を制定し、引き て同法の適用対象外となったた の保護に関する法律が改正され、 本議案は、デジタル社会の形

施行期日は、令和5年4月

和市の図書館との相互利用につ

本条例は、小金井市及び東大

部を改正する条例

教育委員会教育長の任命

することに同意しました。 案が提出され、次のとおり任命 の任命について同意を求める議 青木由美子氏 退任に伴う教育委員会教育長

3

小金井市及び東大和市の区域内

!住所を有する者を加えます。

なお、相互利用の貸出数など

貸出しを受けられる者の範囲に、

ったことから改正するものです。

て、それぞれの市と合意に至

改正の内容は、図書館資料の

代表質問 は会派の所属議員数に応じて決まっており市長または教育長が答弁します。 本市議会では、年に1回、3月定例会2日目に行っています。質問時間代表質問とは、市政全般について各会派の代表者が行う質問をいいます。 今回は、6会派から16件の質問があり、紙面にはその質問及び答弁の

(QRコードの注意事項等は、4面「QRコードについて」をご覧ください。)

政和会 鈴木洋一議員

の安定化を図ります。

額を抑制することで、財政基盤 えて、財政調整基金からの繰入

その実現のための財政改革は。 議員 目指す経常収支比率と、 政機 運 感 営 を ග た持 め つ

財政改革の取組を進めていく。 営方針推進プログラムによる行 けていない。持続可能な行財政 市長 5年度の経常収支比率は 運営の確保に向けて、第1期経 はいかないことから目標値は設 に必要な事業を行わないわけに 参考値であり、低く抑えるため

【掲載分以外の質問項目】

議員 中央エリアの整備により まちづくりについこ れ から ての

流や活動の広がりが期待できる。 かった人なども活用できるエリ 整備を行い既存施設を利用しな 本庁舎等も含めた一体感のある 市長 3施設の複合化を契機に、 街はどう変わるのか。 ア等を目指すことで、市民の交

市 長 が目指すDXとは

ているが、具体的な定量目標等 具体的な取組項目の概要とスケ かなど、全体把握をしているか。 を把握し、計画的に進めている。 ロードマップで市のDXの全容 ものは目標を掲げている。この ジュールの目安を示し、可能な 市長 9つの取組事項に関する がない。いつまでに何を行うの 取組事項9項目で方向性を示し 議員 DX推進ロードマップは

子どもに個別最適な学びの提供を誰一人取り残さない、全ての

履歴に基づく学びの充実につい 教育長 今後、児童・生徒一人 取組姿勢が見えず、個別最適化 議員 GIGAスクール構想で 学習の実現は程遠いが解決策は。 学習ログの把握等による積極的 て研究を重ね、取り組んでいく。 人の学習の定着状況や、学習



議員 子どもたちの居場所や若 者たちの憩いの場となる公園等 支援策を進めるべき子育て世代にとって魅力ある

る意見等があったため、新たな もたちが集える場を設けるなど 活用に向け検討が必要である。 交流の場等としての機能を求め していく。公園は、各世代から 中央エリアの整備に当たり子ど 市長 小川駅西口新公共施設や を設置すべきだが、見解は。

暮誰 ら せる 小 平 にもが安全に安心して

安全・安心につながると考える。 る。地域団体への支援が地域の 市長 一番重要なのは地域の見 カメラ増設が必要だが見解は。 議員 市の防犯対策として防犯 それを補完するものと考えてい 守り活動であり、防犯カメラは

> 必要と考えるが見解は。 め、職員数の検証と適正配置が |礎自治体となるために民サービス最優先の

織の構築に取り組んでいく。 を挙げることを基本としている。 最少の経費で最大の効果

能な減災社会と危機管理能力を)関東大震災から10年、持続可

平ォ ーラム

市令 政和 運 5 埋営につい 年度の予算

市 長 の 87

議員

震災・火災に強い小平に

や公立保育園の老朽化を踏まえ、

ら試行運用に取り組んでいく。 験的運用を終え、令和5年度か

とで、子どもの能力等を伸ばし、

える多様な学びの場を整えるこ ながら、一人一人のニーズに応 ぶことの教育的価値を大切にし のない子どもが同じ場で共に学

自立と社会参加を目指していく。

進し、障害のある子どもと障害

進計画に沿った取組を着実に推

教育長

③特別支援教育総合推

け施策の展開に努めていく。 より一層子どもを中心に位置づ 市民サービス向上等のた

している。引き続き効率的な組 な職員数を検証し、適正に配置 外勤務の状況等を踏まえた適正 各職場の業務量を把握し、時間

活用が進むよう研究していく。 用した学習課題等の送付や、教 あると認識している。 害のある児童・生徒においても 室や授業の様子を映すことで学 タブレット端末活用への見解は。 議員
オンライン授業の実施や、 学習上の困難さの改善に有効で 習を支援するなどしている。障 教育長 アプリケーションを活 引き続き

川里富美議員

いる。独り親家庭など家庭の形 小平に住んでよかったと

の政策につい

平等で質の高い教育を多 様 な 児 童・生 徒 に

は多様であることに加え、昨今 での所得制限撤廃等を予定して を増している点を踏まえ、多様 の子どもをめぐる状況は厳しさ もの医療費助成の小学3年生ま 市長 令和5年度からは、子ど 思える女性市長ならではの子育 て支援策をどう行っていくのか。

て

く。災害に強い都市基盤整備と 関係機関等との災害時応援協定 助による防災対策を推進してい するために何を行うのか。 被災者用備蓄品の整備

画事業の整備等を進めていく。 や、防災性の向上を図る都市計 しては、公共下水道の地震対策 令和4年度の取組と課題について 議員 コミュニティ・スクー 教育・学校現場におけ

学校づくりが推進できたと認識 指定し、令和5年4月は新たに 育活動の充実と地域に開かれた 校をコミュニティ・スクールに した学校経営を進めるために している。さらなる地域と協働 4校を指定する予定であり、教

細谷 全校の指定を目指していく。 小日 平本 正議員 市共 議産 団党

暮らし、福祉、教育優先の小平へ日本国憲法を市政に生かした

制度の拡充に切り替えては。 事業を行ってきた。今後も引き 象として感染防止徹底協力金 電気料等物価高騰応援金などの 市長 ①ほとんどの事業者を対 と考えるが見解は。 公立保育園の縮減は中止すべき い支援を行うべきだが見解は。 人数学級の推進など、きめ細か の事業者が対象となる直接支援 議員 ①経済対策は、ほとんど ③不登校等の急増に対し、 ②公立保育園は9園を堅持し、

教育長 令和4年度は27校中 に対する現在までの評価は。 る している。 児童・生徒理解に基づいたきめ 間を確保することは重要と認識 児童・生徒 教育長 ③少人数学級の推進や しながら教職員による組織的な 動向を注視し、関係機関と連携 悩みに寄り添った対応を行う時 況に応じた学習支援や、不安や 教職員の働き方の改善により、 き続き着実 た保育行政の実現を目指し、引 質の向上と将来にわたる安定し 確保を図り、 引き続き、国や都の 一人一人の学びの状 に取り組んでいく。 地域全体の保育の の移行による財源

な道路環境を整備する手法とし

③多くの人の力を借りて良好

安竹洋平議員

運用を開始した、市の内部統制 議員 ①令和4年8月から試行 政治姿勢について問う任期中盤を迎える市長の取組と に関連する取組の進捗は。

続き同様の支援を検討していく。 で周知啓発している。また、各 るルール等を整理し庁内研修等 市長 ①服務、業務管理に関す 出に関する扱いが異なる理由は。 史的人物だが、毎年大きな額を イドラインを正式に確定し、試 ている。これらの取組を通じガ スクに関する調書の作成を進め 課業務で想定される典型的なリ プト制度の導入を検討しては。 支出する平櫛田中氏の事業と支 川氏と平櫛田中氏は市が誇る歴 業で、市は予算不足分を土地の 維持管理できるよう、道路アダ 部売却で賄う予定でいる。佐 ③市道の植樹帯を周辺住民が ②佐川道場跡地の公園整備事

こども基本法が施行されるため、

で必要な取組を進めている。 較できる性質ではなく、各事業 運営事業では実施の経過等が異 業と、平櫛田中彫刻美術館管理 なる。横並びで支出の大小を比 ②佐川道場跡地の公園整備事

性の確保など様々な課題がある。 て導入を研究しているが、安全

生活者

ま ち づ く り に つ い て誰もがその人らしく暮らせる

細かい支援や対応を行っていく。

一人会派

の会

う生かしていくのか。 る理由と、描く小平市の理想は。 どもの権利を保障する視点をど ②子ども・子育て施策に、子 ①男女共同参画を推進す

認め合い自分らしく輝けるため 育をどのように進めていくのか。 条約の理念を規定した児童福祉 示しているとおり、誰もが共に 市長 ①アクティブプラン21で に取り組むものと考えている。 て育つためのインクルーシブ教 ②児童の権利に関する条約や、 ③多様な子どもたちが交わっ

進している。令和5年4月には 法等の法令にのっとり施策を推